

(株)飛騨ダイカスト

飛騨市・金属部品製造業

従業員数／男性34名 女性23名 計57名 ※令和6年11月現在

エクセレント
POINT

- ①子育てや介護との両立をバックアップ
- ②社員の思いや悩みを聞く個人面談の実施
- ③時間外労働削減活動の実施



女性社員とコミュニケーションを図る渡邊正憲社長(右)。

2015年には企業内家庭教育研修会を実施。子育て中やこれから親になる社員に、子育てと仕事を両立のコツや家庭でのコミュニケーション

高度なアルミニウム鋳造技術で、づくりに努めている。
カーネコニやワイヤーなどの自動車部品を製造する飛騨ダイカスト。社員60人のうち半分近くが女性であり、製品の加工、検査、管理などの適材部署で活躍。有給休暇取得の奨励や、育休後の正社員登用など、女性社員も働きやすい職場

会社が子育て支援を手厚くしたことにより、渡邊正憲社長は「社員の士気向上とスキルアップが図られ、不良品の発生率もゼロに近くなつた。明るい職場環境や人材確保という面でもメリットが大きい」と語る。

2度の育休を取得し、職場に復帰した間所愛佳さんは「育休前はパートだったので出産を機に会社をやめようと思ったが、正社員として再雇用してもらった。職場の皆さんからも温かく迎えてもらい、本当にありがたかった」と話す。間所さんは現在、短時間勤務制度を利用し、二人の子育てと仕事を両立している。



育休取得後、パートから正社員として職場復帰した間所愛佳さん。

パートを廃止し、子育て世代を短時間正社員として採用

ケーションの重要性などをアドバイスし、同時に社員間の交流も深まつた。

渡邊社長は「飛騨地域では三世

代同居の所帯が多いため、男性が育休を取得した事例はまだない。今後は親の介護問題なども出てくるため、子育て支援と合わせ、介護との両立もバックアップしていく」としている。